

立川第九中学校区立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】

地域を知り、地域を大切にしたい
を育み、世界を見つめ、未来を拓いていく児童・生徒

地域と関わり、主体的に考え、行動し、よりよい地域づくりに参画しようとする児童・生徒

【第九中学校区で目指す児童・生徒像】

- 基礎・基本の力を身に付け、課題をもって取り組める。
- 思いやりの心を持ち、地域や関わりを大切にできる。
- 地域に愛着や貢献できる意欲をもたせ世界に目を向ける。
- 挨拶をはじめ、何事にも自信がもてる。

【地域、学校、子どもの実態】

【教師、保護者の願い】

子どもの成長を願い、地域が見守り、関わり、応援する」という姿勢がある。新校舎が、地域コミュニティの活動拠点が設置された。若葉町に親しみを持ち、町に住む人々に礼儀正しく接し、地域のためにできることを考え、行動してほしいという保護者の願いがある。

【小中連携の基本方針】

地域に関心を持ち、探究的な活動を通して、まちの人、もの、ことにすすんで関わり、地域を愛する心情や貢献しようとする態度を養う。

立川市民科で育成を目指す5つの資質・能力及び学校の教育目標を踏まえ、各学校が立川市民科で育成することを目指す資質・能力

	若葉台小学校	立川第九中学校
知識及び技能	地域と関わることやよりよい地域づくりについて考えるために必要な知識及び技能を身に付けるようにする。	自己の将来の生き方について考えるために必要な知識及び技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	地域と関わり、よりよい地域を目指す課題解決活動を通して、思考力・判断力・表現力等を養う。	自己の将来の生き方についての課題を見出し、働くことやよりよい地域づくりについて探求的に考えることを通して思考力、判断力、表現力を養う。
学びに向かう力、人間性等	様々な人々との関わりを通して、地域の良さを知り、よりよい地域づくりに向け、世界の人々とも積極的に関わろうとする態度を養う。	地域と関わる課題解決活動を通して、よりよい地域づくりの担い手として、自ら考えようとし、世界の人々との関わり方についても考えようとする態度を養う。

校種・学年	主な学習活動、教科等横断的に取り組む各教科等の内容など	
小学校	1	「公園へ行こう」、「おかしあそび名人になろう」
	2	「それゆけ！わかばたんけんたい」
	3	「若葉町探検隊」、「野菜はかせになろう」
	4	「やさしい町 ～若葉町～」
	5	「元気の源 お米パワー」、「立川シビックプライド」、地域の方との減災訓練
	6	「私たちにできること～若葉町のために～」、「救急救命講習」、「My city 立川」
中学校	1	「農業体験を伝え、食物に感謝しよう」「立川シビックプライド」
	2	「職場体験を伝えよう」「普通救命講習」
	3	「調べ学習・レポート作成」「歴史・伝統・文化理解」

組織・推進体制等

教務部（立川市民科担当を中心に）・小中一校ずつのよさを生かし計画を立て、取組の推進に努める。
・小中連携会議で各校の進行状況を共有し、学習過程で工夫して連携を図る。
校内の連携・・・学年の立川市民科担当／小中連携担当 地域・・・学校地域連携協働本部／地域団体